

子ども・若者の実態行政データ把握（案）

※子ども・若者は、概ね0歳～39歳までとする。

※相談件数等は、子ども・若者に関わる相談のみとする。ただし、主訴が子ども・若者以外の相談であっても、ケース内容で子ども・若者を支援している時は件数にカウントする。

※〔経年〕は過去5年間の推移とする。

■子ども・若者の抱える課題の複合的かつ複雑で多様な状況〔経年・全市域〕

〔行政データ把握内容〕

- ①相談件数→相談結果（解決済・支援中・未解決・対応不可、その他）
- ②相談1件あたりの問題件数
- ③問題件数の種別（子ども・保護者別）
- ④相談対応年数

- 総合相談事業【人権・男女共生課】
- 生活困窮者自立支援事業【福祉政策課】
- CSW【福祉政策課】
- 障害者相談支援事業所【障害福祉課】【子育て支援課】
- 若年の妊産婦相談【保健医療課】
- 子ども・若者自立サポートセンター【こども政策課】
- ひとり親自立支援員【こども政策課】
- 児童虐待【子育て支援課】
- 就職サポートセンター【商工労政課】
- 青少年相談員【青少年課】
- 教育・いじめ相談【教育センター】
- 奨学金相談【学校教育推進課】

■子ども・若者を支援する関係機関の状況

- 要保護児童対策地域協議会ケース件数〔経年〕【子育て支援課】
- SCの関わっているケース件数〔経年〕【学校教育推進課】
- SSWの関わっているケース件数〔経年〕【学校教育推進課】

■地域とのつながりの希薄化〔経年〕

- 自治会加入率【市民協働推進課】
- 子ども会加入率【青少年課】

■子ども・若者の困難な状況

〔子どもの貧困〕【生活福祉課】

- 生活保護受給世帯数〔経年〕

【児童扶養手当】 【こども政策課】

○児童扶養手当受給世帯数〔経年〕

【不登校】 【学校教育推進課】

○不登校児童数〔経年〕

【いじめ】 【学校教育推進課】

○いじめ発生件数〔経年〕

【進路】 【学校教育推進課】

○進路未決定者数〔経年〕

○追指導件数〔経年〕

【高等学校等の中途退学】 【学校教育推進課】

○高等学校等の中途退学者数の割合（大阪府）〔経年〕